



2学期 学校アンケート集計結果より

本年度2回目の学校アンケートを12月に行いました。保護者アンケートのご協力ありがとうございました。児童アンケート、保護者アンケートのどちらも集計結果から7月に行った1回目と比較したり1年前と比較したりして分析を行いました。全項目についてお伝えしたいところですが共有したい項目についてお知らせさせていただきます。

(1) 【児童】誰にでもすすんであいさつをしている。

|                   |          |           |
|-------------------|----------|-----------|
| している・どちらかというとしている | 84% (7月) | 86% (12月) |
| あまりしていない・していない    | 16% (7月) | 14% (12月) |



あいさつは学校全体で重点的に取り組んでいることの一つです。7月と比べると肯定的な回答が増えています。また、「あまりしていない」「していない」と答えた児童が2%減りました。あいさつはコミュニケーションの大事なツールです。家庭の中でもあいさつを大切にしてください、あいさつから1日がスタートし、あいさつで終われるようよろしくお願いいたします。

(2) 【児童】学校の勉強は楽しい。

【保護者】学校は、わかりやすい授業に努めている。



|       |                   |          |           |
|-------|-------------------|----------|-----------|
| 【児童】  | そう思う・どちらかといえばそう思う | 90% (7月) | 91% (12月) |
| 【保護者】 | はい・どちらかといえば「はい」   | 98% (7月) | 98% (12月) |

「学校の勉強は楽しい」と思っている児童は91%です。7月から若干ですが増えています。昨年度から比較すると3%増加しています。そして肯定的な回答は高学年ほど増加しており、教科担任制やクロムブック活用の授業が定着してきている成果と考えます。

また保護者の98%の方から、わかりやすい授業を行っていると感じていただいています。こちらも昨年度の96%から2%増加しました。引き続き職員一同日々楽しい授業、わかる授業を目指し研修していきます。

(3) 【児童】<sup>じどう きょうか たんとう か きょうかたんになせい おも</sup> 教科によって担当が変わる教科担任制はよいと思う。



|                 |          |           |
|-----------------|----------|-----------|
| はい・どちらかといえば「はい」 | 92% (7月) | 95% (12月) |
| あまりよくない・よくない    | 8% (7月)  | 5% (12月)  |

肯定的な回答が7月より3%増えました。昨年度は91%でした。教科担任制について、児童、保護者の方共に成果を感じていただいていると考えます。否定的な意見として「先生によって教え方が違う」ことを挙げている児童もいます。統一できるところは検討していきます。

(4) 【児童】<sup>じどう いえ がっこうせいかつ はなし</sup> 家で学校生活についての話をします。



【保護者】<sup>ほごしゃ こ がっこうせいかつ ようす き</sup> 子どもから学校生活の様子を聞いている。

|   |          |           |
|---|----------|-----------|
| 【児童】 <sup>じどう まいにち ときどき</sup> 毎日する・時々する | 77% (7月) | 78% (12月) |
| 【保護者】 <sup>ほごしゃ</sup> はい・どちらかといえば「はい」   | 93% (7月) | 96% (12月) |

学校での様子を話していると認識している児童と、聴いているととらえていただいている保護者との間に差があることがわかりました。これは保護者のみなさんが子どもさんとコミュニケーションをとっていただく中で、自然に聴き取っていただいているからだと考えます。

(5) 【保護者】<sup>ほごしゃ がっこう たの がっこう つと</sup> 学校は、いじめのない楽しい学校づくりに努めている。

|                 |          |           |
|-----------------|----------|-----------|
| はい・どちらかといえば「はい」 | 96% (7月) | 97% (12月) |
|-----------------|----------|-----------|

肯定的な回答の割合が96% (7月) から97% (12月) となり、1%の増加となりました。また、児童の「先生は自分の話をよく聴いてくれたり、自分のことを認めてくれたりする」という項目に95%の児童が肯定的に答えています。今後も学校生活の中で、子どもたち一人ひとりの思いを丁寧に把握するとともに、保護者のみなさんと共に人権教育の推進に努めます。

(6) 【児童】<sup>じどう じぶん おも</sup> 自分にはよいところがあると思う。



|                   |          |           |
|-------------------|----------|-----------|
| そう思う・どちらかといえばそう思う | 72% (7月) | 73% (12月) |
|-------------------|----------|-----------|

この項目は、肯定的な回答が他の項目と比べ低く毎年本校の課題となっています。「思わない」と回答する児童が11%もいます。児童一人ひとりの良さを認め、言葉で伝える指導をするよう全校で取組を進めています。「今の自分でいいんだ」という自信があつてこそ、挑戦する気持ちや努力に向かう原動力になります。子どもたちに寄り添い日々の学校生活がより良いものになるよう職員一同取組んでいきます。